平成２９年2月２１日

日本消化器内視鏡学会　事務局　御中

公益財団法人　内視鏡医学研究振興財団
事務局長　　植　松　英　里

当財団の公募助成事業に関する告知掲載依頼の件

拝啓　時下益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
平素は当財団の運営に関し、ご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も当財団定款　第４条１項および５項による、研究助成事業を別紙「平成２９年度　研究助成および海外派遣助成のご案内」「平成３０年度　海外留学助成のご案内」により募集を行うことになりました。

つきましては、「研究助成」および「多施設共同研究助成」は内視鏡にかかわる日本国内における研究、「海外派遣助成」は海外で行われる学会（詳細はご案内参照）において研究成果を発表する若手内視鏡医学研究医、「海外短期留学助成」は海外の大学などの研究期間に短期留学（2－3ヶ月）する若手医師が助成対象ということになりますが、貴学会の機関紙（ウェブ）に、告知掲載いただければと存じお願い申し上げる次第です。

「研究助成」及び「多施設共同研究助成」は応募締め切りが７月末、「海外短期留学助成」は応募締め切りが９月末、「海外派遣助成」は応募締め切りが対象学会の開催２ヶ月前となっておりますので、ご考慮の上、掲載をいただければ幸甚です。

お忙しい中を大変恐縮に存じますが、宜しくご協力くださるようお願い申し上げます。
当財団ホームページURL　http://www.endo-jfe.or.jp/j/application/

敬具

平成29年度　研究助成および海外派遣助成のご案内

平成 29 年度の研究助成および海外派遣助成を、下記応募要項により募集することになりましたので、ご案内申し上げます。

公益財団法人　内視鏡医学研究振興財団

研 究 助 成 応 募 要 項

1．助成対象
医学の発展と人類の福祉に寄与すると期待されるもので、内視鏡にかかわる日本国内における研究（個人、グループのいずれでも可）に対し助成します。

2．推薦者
応募の際は、所属施設の長など学識経験者の推薦を必要とします。

3．応募方法
応募は1テーマ 1葉とし、当財団所定の平成 29 年度研究助成応募用紙によります。

4．研究助成金 ……… 研究助成(A)1 件当り 100 万円（前年度実績 2 件、今年度予定 2 件）
研究助成(B)1 件当り 50 万円（前年度実績 39 件、今年度予定 38 件）

5．応募締切日 ……… 平成 29 年 7 月 31 日〔当日消印あるものは有効〕

6．採否の通知 ……… 平成 29 年 12 月中旬、応募者宛に通知

7．助成金の交付 …… 平成 30 年 2 月上旬予定

8．選考方法
当財団の選考委員会で選考の上、理事会の承認により決定します。

9．研究成果の報告
助成金を受けた場合は、本テーマの研究終了後、速やかに所定の研究成果報告書を当財団宛に提出して下さい。
本研究の発表の場合には、"公益財団法人　内視鏡医学研究振興財団の助成による"［英文の場合は、"ＪＦＥ（The Japanese Foundation for Research and Promotion of Endoscopy）Grant"］と書き添えて下さい。

多 施 設 共 同 研 究 助 成 応 募 要 項

１．助成対象

医学の発展と人類の福祉に寄与すると期待されるもので、内視鏡にかかわる日本国内における多施設共同研究に対し助成します。

２．推薦者

応募の際は、所属施設の長など学識経験者の推薦を必要とします。

３．応募方法

当財団所定の平成 29 年度多施設共同研究助成応募用紙によります。

４．研究助成金 ………… 100 万円／年（最高３年まで）（前年度実績 ２件、今年度予定 ２件）

５．応募締切日 ………… 平成 29 年７月 31 日〔当日消印あるものは有効〕

６．採否の通知 ………… 平成 29 年 12 月中旬、応募者宛に通知

７．助成金の交付 …… 平成 30 年 ２月上旬予定

８．選考方法

当財団の選考委員会で選考の上、理事会の承認により決定します。

１年以上継続する研究については１年ごとに継続の諾否の審査を行います。

９．研究成果の報告

助成金を受けた場合は、速やかに所定の研究成果（または経過）報告書を当財団宛に提出して下さい。

本研究の発表の場合には、“公益財団法人　内視鏡医学研究振興財団　の助成による”[英文の場合には、”ＪＦＥ（The Japanese Foundation for Research and Promotion of Endoscopy）Grant”]と書き添えて下さい。

海 外 派 遣 助 成 応 募 要 項

1．助成対象

若手内視鏡医学研究医(原則として満45歳以下)を対象に海外で行われる学会(原則として下記による)などで、個人またはグループの研究成果を発表(ポスター発表を除く)する研究医に助成します。

【対象学会_9学会】

ＤＤＷ(Digestive Disease Week), ＵＥＧＷ(United European Gastroenterology Week), ＷＥＯ(World Endoscopy Organization), ＡＰＤＷ(Asia Pacific Digestive Week), ＡＣＳ(American College of Surgeons), ＳＡＧＥＳ(The Society of American Gastrointestinal Endoscopic Surgeons), ＥＬＳＡ(Congress of Endoscopic and Laparoscopic Surgeons of Asia), ＥＡＥＳ(European Association for Endoscopic Surgery), ＷＣＥＳ(World Congress of Endoscopic Surgery)

1．推薦者

応募の際は、所属施設の長の推薦を必要とします。

3．応募方法

当財団所定の平成29年度内視鏡医学研究医海外派遣助成申請書によります。

4．派遣助成金

地域により 10～30万円

5．応募締切及び採否通知

	対象学会の開催月	応募締切	採否通知
Ⅰ期	4月～7月	学会開催2ヶ月前	学会開催1ヶ月前
Ⅱ期	8月～11月		
Ⅲ期	12月～3月		

学会により採否通知時期が異なるため、応募締切､採否通知についてはお問合せ下さい。

採否の結果は応募者宛に通知します。

6．選考方法

当財団の選考委員会にて審査選考し、理事長の承認により決定します。

7．助成金の交付

平成29年4月以降、出発時期に応じて指定口座に振込みます。

8．成果報告

学会終了後、速やかに所定の成果報告書を当財団宛に提出して下さい。

【応募用紙の請求】

応募用紙はホームページよりダウンロードするか、下記宛にご請求下さい。

URL　http://www.endo-jfe.or.jp

〒151-0053　東京都渋谷区代々木2丁目16番7号　山葉ビル

公益財団法人　内視鏡医学研究振興財団　事務局

Tel&Fax：03-3375-3531

E-mail：endo-jfe@endo-jfe.or.jp

＊「平成30年度海外研究医受け入れ助成」も募集しています。詳細はホームページをご覧下さい。

平成 30 年度　海外短期留学助成のご案内

平成 30 年度の海外短期留学助成を、下記応募要項により募集することになりましたので、ご案内申し上げます。

公益財団法人　内視鏡医学研究振興財団

海 外 短 期 留 学 助 成 応 募 要 項

1．助成対象
わが国の内視鏡医学の将来を担う国際的視野に富む研究医、臨床医を育成することを目的として、海外の大学等の研究期間に短期留学(2－3 ヶ月間)する若手医師（平成 29 年度 4 月 1 日現在　満 45 歳以下）に対して助成します。

2．推薦者
応募の際は、所属施設の長など学識経験者の推薦を必要とします。

3．応募方法
当財団所定の平成 29 年度研究助成応募用紙によります。

4．助成金　……… 50 万円（前年度実績 2 件、今年度予定 4 件）

5．留学期間　……… 平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの 2－3 ヶ月間

5．応募締切日 ……… 平成 29 年 9 月 30 日〔当日消印あるものは有効〕

6．選考方法
当財団の選考委員会で選考の上、理事会の承認により決定します。

7．採否の通知
平成 29 年 12 月中旬、応募者宛に通知

8．助成金の交付
平成 30 年 4 月以降、出発時期に応じて助成決定者の指定口座に振り込みます。

9．研究成果の報告
留学期間終了後、速やかに所定の成果報告書を、当財団宛に提出して下さい。